

3. 2021年7月期の連結業績予想（2020年8月1日～2021年7月31日）

2021年7月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であると判断したため記載しておりません。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年7月期	2,876,400株	2019年7月期	2,856,300株
2020年7月期	54,000株	2019年7月期	54,000株
2020年7月期	2,818,494株	2019年7月期	2,654,356株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「世界に氾濫する情報から”知”を創造していく」ことをミッションとし、他に類のない自然言語処理・類似性評価・2次元可視化・指標化等の技術により、さまざまな文書情報を用いた各種の解析サービスを提供しております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、上半期は企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に全体として緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、下半期は新型コロナウイルスの影響により急速な悪化が続き、極めて厳しい状況となりました。

当社グループの属するビッグデータ解析市場では、ビッグデータの活用による問題解決ニーズの高まりを受け、市場環境は比較的良好な状況が続いております。しかしながら、本年2月以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、新規案件を獲得するための営業活動が制限された結果、第4四半期の売上高を例年のように伸ばすことができませんでした。一方、営業体制強化のため引き続き採用活動を行っており、11名を採用いたしました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は587,392千円（前年同期比5.3%増）、営業損失は94,554千円（前年同期は営業損失76,347千円）、経常損失は95,222千円（前年同期は経常損失92,044千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は90,703千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失108,068千円）となりました。

なお、当社グループはアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

主なサービス別の状況は以下のとおりであります。

(a) コンサルティングサービス

当連結会計年度におけるコンサルティングサービスの売上高は、330,756千円（前年同期比2.5%減）でありました。

(b) ASPサービス

当連結会計年度におけるASPサービスの売上高は、256,535千円（前年同期比17.4%増）でありました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は903,683千円となり前連結会計年度末に比べ137,144千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が115,191千円、売掛金が26,336千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は96,953千円となり前連結会計年度末に比べ60,498千円増加いたしました。これは主に建物が50,378千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産合計は、前連結会計年度末に比べ76,646千円減少し、1,000,636千円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は137,374千円となり、前連結会計年度末に比べ627千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金4,215千円増加し、賞与引当金が2,048千円、未払法人税等が1,490千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は7,029千円となり、前連結会計年度末に比べ5,893千円増加いたしました。これは長期借入金5,309千円、リース債務が584千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は144,404千円となり前連結会計年度末に比べ6,521千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は856,232千円となり前連結会計年度末に比べ83,167千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失が90,703千円計上された一方、新株予約権の行使により資本金が6,189千円、資本剰余金が6,189千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて115,191千円減少し、842,898千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果、使用した資金は64,350千円となりました。（前連結会計年度は87,363千円の支出）これは主に税金等調整前当期純損失95,222千円が計上された一方、売上債権が25,867千円、その他流動資産が4,700千円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果、使用した資金は69,167千円になりました。(前連結会計年度は11,159千円の支出)これは有形固定資産の取得による支出62,027千円、敷金及び保証金の差入による支出7,139千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果、得られた資金は20,583千円となりました。(前連結会計年度は749,430千円の収入)これは主に株式の発行による収入12,047千円及び借入による収入9,524千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期(2021年7月期)においては、国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に取り組んでまいります。特に、新型コロナウイルス感染症が拡大している中でも比較的堅調に推移しているASPサービスを更に成長させるため、開発体制の強化が重要課題であると考えており、そのための優秀な人材の採用・育成への投資を行ってまいります。

一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、景気減速への懸念は深刻化しており、当社グループの業績に与える影響が不透明であることから、現時点で損益の合理的な予測が困難な状況となっております。以上の状況から、次期(2021年7月期)の連結業績予想につきましては未定とさせていただき、今後の業績への影響を慎重に見極め、開示可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当連結会計年度 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	958,089	842,898
売掛金	62,364	36,028
仕掛品	1,199	3,641
その他	19,174	21,115
流動資産合計	1,040,828	903,683
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,492	63,870
減価償却累計額	△3,082	△6,010
建物(純額)	10,409	57,859
工具、器具及び備品	24,047	35,933
減価償却累計額	△20,621	△25,855
工具、器具及び備品(純額)	3,425	10,078
リース資産	3,497	5,505
減価償却累計額	△1,806	△2,907
リース資産(純額)	1,690	2,597
建設仮勘定	340	-
有形固定資産合計	15,865	70,536
無形固定資産		
ソフトウェア	76	-
無形固定資産合計	76	-
投資その他の資産		
繰延税金資産	264	-
その他	20,248	26,417
投資その他の資産合計	20,513	26,417
固定資産合計	36,455	96,953
資産合計	1,077,283	1,000,636
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,078	5,905
1年内返済予定の長期借入金	-	4,215
リース債務	757	1,192
前受金	88,507	87,952
未払法人税等	7,355	5,864
賞与引当金	2,294	245
その他	31,752	31,997
流動負債合計	136,746	137,374
固定負債		
長期借入金	-	5,309
リース債務	1,136	1,720
固定負債合計	1,136	7,029
負債合計	137,882	144,404

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当連結会計年度 (2020年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	522,895	529,084
資本剰余金	536,064	542,253
利益剰余金	△93,712	△184,416
自己株式	△22,500	△22,500
株主資本合計	942,746	864,422
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,601	△11,113
その他の包括利益累計額合計	△6,601	△11,113
新株予約権	3,255	2,924
純資産合計	939,400	856,232
負債純資産合計	1,077,283	1,000,636

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)	当連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)
売上高	557,885	587,392
売上原価	119,033	138,681
売上総利益	438,851	448,710
販売費及び一般管理費	515,198	543,264
営業損失(△)	△76,347	△94,554
営業外収益		
受取利息	76	56
助成金収入	570	-
その他	47	614
営業外収益合計	693	671
営業外費用		
支払利息	376	43
為替差損	981	1,295
上場関連費用	15,033	-
営業外費用合計	16,390	1,338
経常損失(△)	△92,044	△95,222
税金等調整前当期純損失(△)	△92,044	△95,222
法人税、住民税及び事業税	2,344	△4,811
法人税等調整額	13,679	292
法人税等合計	16,024	△4,518
当期純損失(△)	△108,068	△90,703
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△108,068	△90,703

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)	当連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)
当期純損失(△)	△108,068	△90,703
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,841	△4,511
その他の包括利益合計	△4,841	△4,511
包括利益	△112,910	△95,215
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△112,910	△95,215

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	113,168	14,355	△22,500	205,024
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△108,068		△108,068
新株の発行	411,942	411,942			823,885
新株の発行(新株予約権の行使)	10,952	10,952			21,905
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	422,895	422,895	△108,068	-	737,722
当期末残高	522,895	536,064	△93,712	△22,500	942,746

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△1,760	△1,760	3,825	207,089
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△108,068
新株の発行				823,885
新株の発行(新株予約権の行使)				21,905
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,841	△4,841	△569	△5,410
当期変動額合計	△4,841	△4,841	△569	732,311
当期末残高	△6,601	△6,601	3,255	939,400

当連結会計年度(自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	522,895	536,064	△93,712	△22,500	942,746
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△90,703		△90,703
新株の発行					-
新株の発行(新株予約権の行使)	6,189	6,189			12,379
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	6,189	6,189	△90,703	-	△78,324
当期末残高	529,084	542,253	△184,416	△22,500	864,422

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△6,601	△6,601	3,255	939,400
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△90,703
新株の発行				-
新株の発行(新株予約権の行使)				12,379
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,511	△4,511	△331	△4,843
当期変動額合計	△4,511	△4,511	△331	△83,167
当期末残高	△11,113	△11,113	2,924	856,232

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)	当連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失(△)	△92,044	△95,222
減価償却費	3,516	9,372
受取利息	△76	△56
支払利息	376	43
上場関連費用	15,033	-
売上債権の増減額(△は増加)	△7,342	25,867
たな卸資産の増減額(△は増加)	△368	△2,693
仕入債務の増減額(△は減少)	△998	△743
前受金の増減額(△は減少)	△5,967	△791
賞与引当金の増減額(△は減少)	183	△2,048
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,565	4,700
その他の流動負債の増減額(△は減少)	6,020	△929
その他の固定資産の増減額(△は増加)	400	710
小計	△86,831	△61,790
利息の受取額	76	56
利息の支払額	△318	△43
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△290	△2,572
営業活動によるキャッシュ・フロー	△87,363	△64,350
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,169	△62,027
敷金及び保証金の差入による支出	△8,989	△7,139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,159	△69,167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△80,000	-
長期借入れによる収入	-	9,524
株式の発行による収入	830,188	12,047
その他	△757	△988
財務活動によるキャッシュ・フロー	749,430	20,583
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,814	△2,257
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	647,092	△115,191
現金及び現金同等物の期首残高	310,997	958,089
現金及び現金同等物の期末残高	958,089	842,898

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)	当連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)
1株当たり純資産額	334.06円	302.33円
1株当たり当期純損失(△)	△40.71円	△32.18円

(注) 1. 潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)	当連結会計年度 (自 2019年8月1日 至 2020年7月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△108,068	△90,703
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△108,068	△90,703
普通株式の期中平均株式数(株)	2,654,356	2,818,494
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。